

トランスジェニック鶏を用いた有用抗体生産系の構築

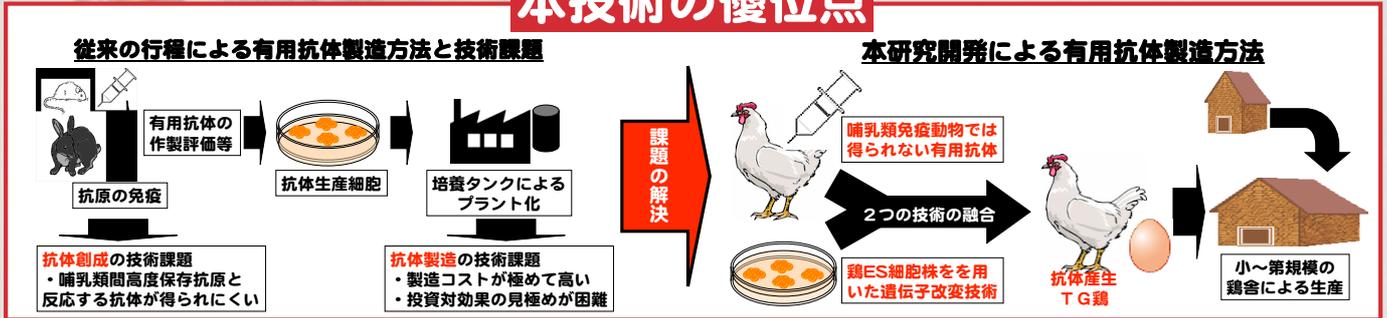
研究代表者：国立大学法人広島大学大学院
生物圏科学研究科助教 堀内浩幸

プロジェクトの内容

世界に先駆けたニワトリのモノクローナル抗体作製技術とニワトリES細胞株の応用研究の2つの基盤技術を融合して、鶏卵中で最も含有量が多いオボアルブミン中に臨床試薬や医薬品として利用可能な有用モノクローナル抗体の大量生産系を構築します。

ただの卵じゃありません！ この卵はあなたの健康を守ります！

本技術の優位点



ニワトリの遺伝子改変技術



事業化に向けた取組み

